

ボスの<sup>ひと</sup>独り言<sup>ことば</sup> No. 409

『<sup>くる</sup>苦しくつらいときこそ大切にしたいこと』

おはようございます。

「いつまで暑<sup>あつ</sup>い日が続くのか？」と<sup>な</sup>内心ウザリしていたら

このころの雨が急に<sup>あつ</sup>気温が下<sup>さ</sup>ってきました…ヨカ、タム!!

10月も中旬<sup>ちゆうかん</sup>だから当然といえば当然なんでしょうけど…

これぞやと秋冬の商品が売れますね!?! ガンバル!!

さて今日<sup>きふ</sup>は現実の厳<sup>げん</sup>しさに打ちひしがれたとき

こそ心を前向きに<sup>あ</sup>楽しくする努力を<sup>あ</sup>決してあきらめずにはいけな<sup>い</sup>!!という話<sup>はなし</sup>です。

中国の思想書<sup>し そう し</sup>である「菜根譚<sup>さいこんたん</sup>」に「<sup>くる</sup>苦しく

つらい状況の中<sup>じょうきょう</sup>でも身持ちを<sup>たむ</sup>楽しく保つ。それ

が<sup>へいあん</sup>平穩に生きるコツだ。」と<sup>いちぶん</sup>いた一文<sup>いちぶん</sup>があります。

生きていけば<sup>くる</sup>苦しいこと つらいことがたくさんあり

ます。一生懸命<sup>いっしょうけんめい</sup>に<sup>がんば</sup>頑張っているつもりでもその

努力を認めてもらえないときもあります。

たとえば「能力がない」と周囲から非難さ  
れる場合もあります。

いつもそばにいてほしいと思っていた相手にちよ  
っとした誤解から嫌われてしまい、力  
別々のようになってしまうこともあります。

人生の苦しいつらい場面が「身持ちを楽しく保つ」  
ということも確かに簡単なことではありません。

しかし、「そんなことは無理だ」とあきらめない  
ことが肝心です。

どんなに苦しくつらい出来事に見舞われよう  
とも人は自分の幸福を求めて生きていかな  
ければなりません。今日よりも明日を少しでも

いい日にするよう努力することが大切です。

その意味でも困難な状況だからこそ身持ち

を楽しく保つ必要があります。

たとえば同じ物事も考え方ひとつです。

「こんな苦境はたいしたことではない」

「ここで頑張れば人間として成長できる」

このように気持ちを前向きにすればかまらず。

楽しさが生まれます！！

植西 聰 「心の乱れを整える9つの習慣」より

ピントはヤス…あなたの考え方ひとつで人生は

大きく変わるものです。頑張ってみよう！

さ〜今週も素晴らしい一週間がありましたよう

「行ってらっしゃいませ」「お帰りませませ」

ありがとうございます 合掌。

2017. 10. 15 徳隆